



SAKAIDE CITY
RECYCLE PLAZA

リサイクル資源の総合プラットフォーム

坂出市 リサイクルプラザ

SAKAIDE CITY RECYCLE PLAZA



坂出市

設備概要

リサイクル部門 1~2F

- 不燃ごみ・粗大ごみ処理ライン 1系
- ガラス類(ビン)処理ライン 2系
- 缶類処理ライン 1系
- PETボトル処理ライン 1系
- プラスチック類処理ライン 1系

プラザ部門 4~5F

- 市民工房 1室
 - 石鹸 ● 紙すき ● 木工
 - ガラス ● 古本 ● 古着
 - 電気・玩具 ● 機械・自転車
- 研修室 1室
- 会議室 1室
- マルチホール 1室
- 受付・事務室 1室
- 応接室 1室
- 見学者通路

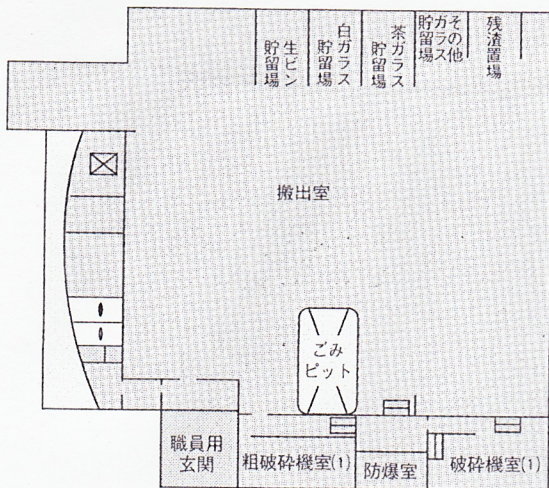
施設概要

- 敷地面積 ● 約3,421㎡
- 建築面積 ● 約1,732㎡
- 延床面積 ● 約5,702㎡
- 総事業費 ● 2,227,165,500円
- 着工 ● 平成9年7月
- 竣工 ● 平成11年8月
- 処理能力 ● 26t/日

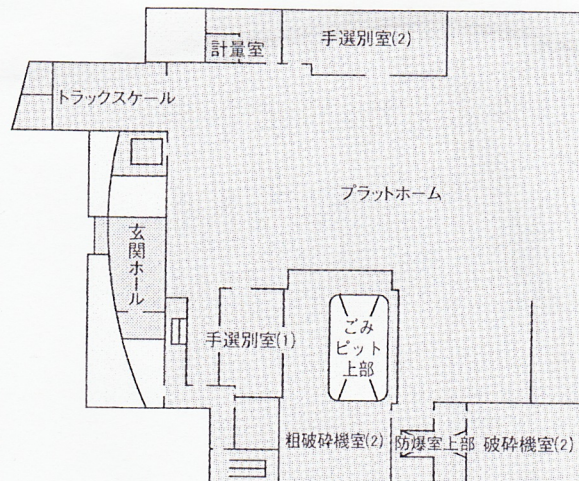
- 処理対象物 ● 不燃ごみ・粗大ごみ
 ● ガラス類(ビン)
 ● 缶類
 ● PETボトル
 ● プラスチック類
 (容器包装リサイクル法に係わるもの)

- 資源回収物 ● 鉄類
 ● アルミ類
 ● 生ビン
 ● ビン類(白・茶・その他)
 ● PETボトル
 ● プラスチック類
 (容器包装リサイクル法に係わるもの)

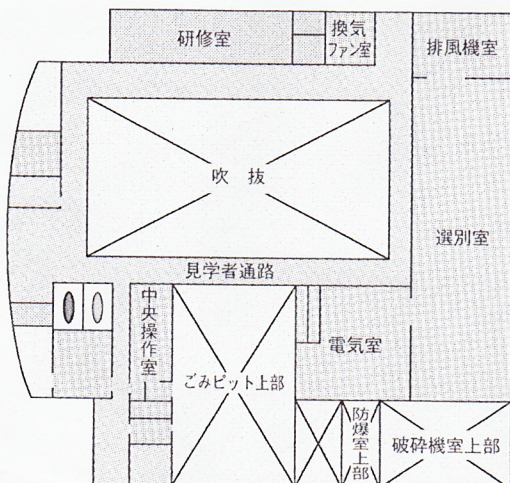
- その他回収物 ● 可燃物
 ● 不燃物



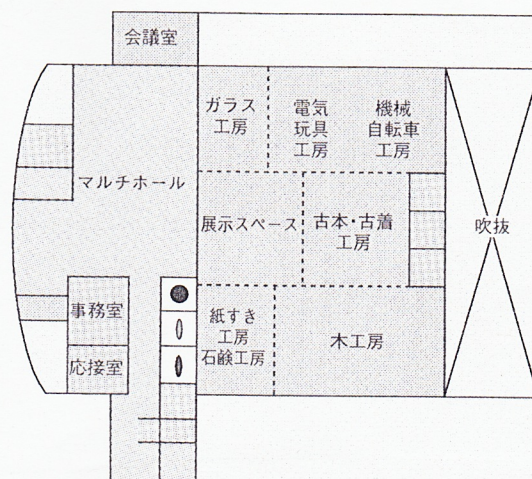
1 F



2 F



4 F



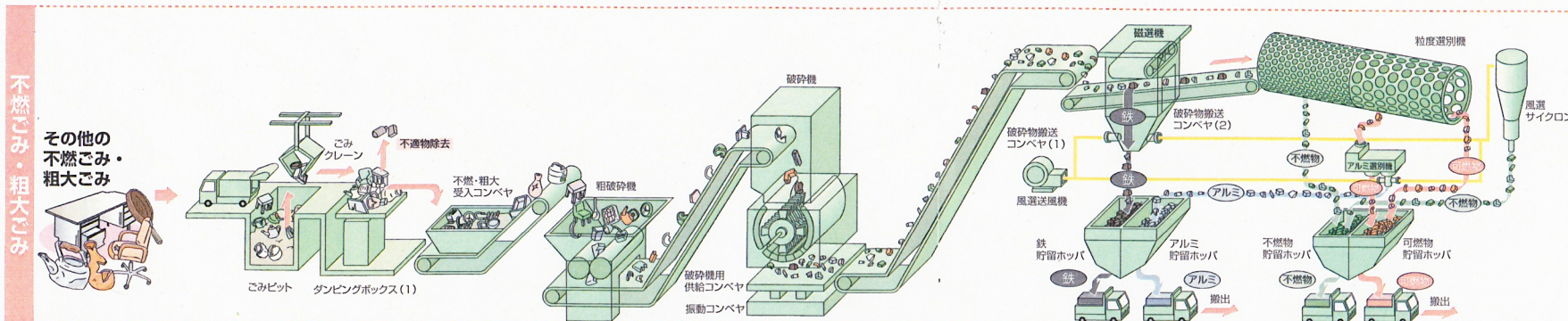
5 F

分別収集したごみをさらに選別し、リサイクル資源として有効に活用しています。

ごみの分別収集にご協力ください!

「混ぜればごみ、分ければ資源」

今、ごみ問題は私たちの大きな課題となっています。正しいごみの分別を行い、地球資源と豊かな環境の保全に努めましょう。回収されたごみは資源として再利用され、新たな製品となって私たちの生活の中で役立つのです。



不燃ごみ・粗大ごみ処理ライン

ダンピングボックスで不適物が除去されたその他の不燃ごみ・粗大ごみは、低速回転の粗破砕機、高速回転の破砕機により破砕されます。破砕物は、磁選機、粒度選別機、アルミ選別機により、鉄・アルミ・不燃物・可燃物の4種類に選別されます。鉄とアルミは再生工場に送られ、再生資源として再利用されます。可燃物は、焼却場で焼却処理され、不燃物は、最終処分場で埋立処分されます。

ガラス類(ビン)処理ライン

生ビンは、手選別で駄ビン等が除去された後、種類ごとに整理され、メーカーへ送られ再利用されます。一方、駄ビンは手選別により、不適物・生ビンが除去回収され、

白色・茶色・その他の色のビンに選別されます。選別された駄ビンは再生工場に送られ、再生資源として再利用されます。選別過程で出てきた残渣は不燃物として最終処分場で埋立処分されます。

缶類処理ライン

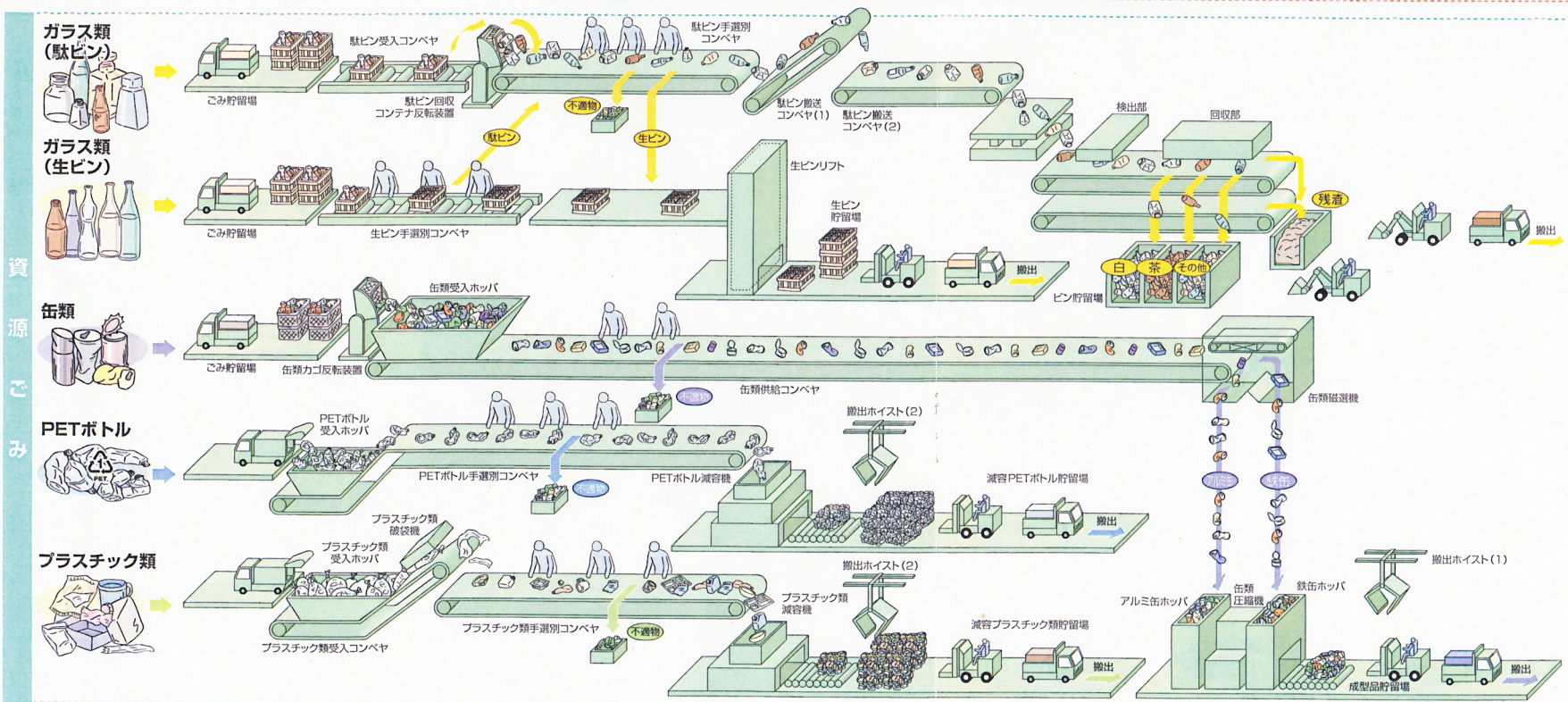
缶類は、缶類磁選機によって鉄缶とアルミ缶に選別され、缶類圧縮機によって圧縮成型された後、再生工場へ送られ、再生資源として再利用されます。

PETボトル処理ライン

PETボトルは手選別により、不適物を取り除かれ、PETボトル減容機で圧縮、梱包された後、再生工場へ送られ、再生資源として再利用されます。

プラスチック類処理ライン

プラスチック類は破袋機により破袋された後、手選別により、不適物が取り除かれ、プラスチック減容機で圧縮、梱包されます。



リサイクル部門 最新の設備で資源のリサイクルを円滑に行います。

受入供給

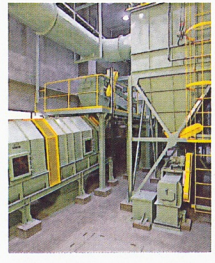


プラットホーム
搬入車の出入りと、危険物、不測物の除去作業が容易に行われるように、ゆとりあるスペースを確保しています。

不燃ごみ・粗大ごみ処理ライン



破碎機
横型回転式破碎機により効率よくごみを破碎します。



選別装置
破碎物を鉄、アルミ、不燃物、可燃物の4種類に機械選別します。

ガラス類(ビン)処理ライン



駄ビン手選別コンベヤ
白、茶、その他のビンの中から不測物および手選別により除去・回収します。

缶類処理ライン



缶類カゴ反転装置
缶類の入った網カゴを反転し、カゴの中身を缶類投入ホッパに投入します。

コンピュータによる集中管理で、安全・確実に設備の運転をしています。



中央操作室
最新のシステムにより、主要設備は自動化が図られ、集中的に監視・制御できます。

PETボトル・プラスチック類処理ライン



手選別コンベヤ(プラスチック類用:左、PETボトル用:右)
搬入されたPETボトルおよびプラスチック類の中から不測物を手選別により除去します。



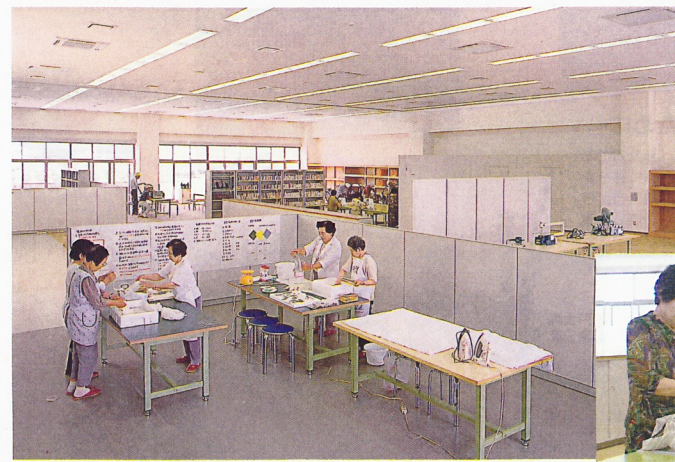
減容機(PETボトル用:左、プラスチック類用:右)
不測物を除去された、PETボトルおよびプラスチック類を圧縮、梱包します。



電気室
施設電力を一括して受電・変電・配電・制御しています。

プラザ部門 遊びながら楽しく学ぶエコライフのための学習スペース。

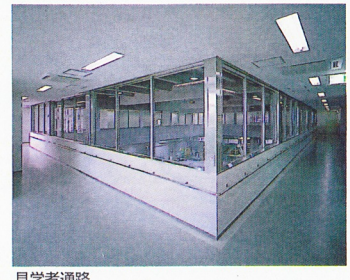
現在、休んでいる工房もあります。詳しくは資源の大切さ、リサイクルの必要性を体感して下さい。リサイクルプラザまでお問い合わせください。



市民工房 ●石鹸 ●ガラス ●古本 ●古着 ●自転車



研修室
循環型社会の構築のため、映写設備等を備え、利用者の研修の場を提供します。



見学者通路
施設内での処理状況を実際に見学できます。



マルチホール
リサイクル製品、環境パネルなどの展示スペース、大画面のモニターテレビを配し、環境問題に対する啓発の場として広く開放します。

回収された資源ごみのゆくえ

回収された資源ごみは、再生業者やメーカーを通して再び私たちの生活に利用されています。こうしたことで、地球の限られた資源を有効に活用することができるのです。

不燃ごみ・粗大ごみ

鉄とアルミを回収し素材として再生利用

- 鉄は建築資材などに使用
- アルミは新しいアルミ缶などの製造に使用

ガラス類(駄ビン)

白・茶系とその他に選別し素材として再生利用

- 白・茶系のビンは、同色のガラス製品の製造に使用
- その他の色のビンは道路の舗装材料などに素材として混入

ガラス類(生ビン)

生ビンとして再利用

- 同一の商品のビンとして再利用
- 同じビンは繰り返し使用され、その後には駄ビンとして再生素材として再生利用されます。

PETボトル

原料(プラスチック繊維など)として再生利用

- Tシャツなどの服やカーペットの裏地などに繊維として使用

プラスチック類

再生利用

平成12年4月から容器包装リサイクル法の適用となり、再生利用されます。

リサイクル製品を使おう!!

ごみが資源として活用され、生まれ変わった製品にはさまざまなものがあります。再生紙は言うまでもなく、PETボトルは繊維としてまったく異なる製品に変身します。これらの製品を使うことで、真のリサイクル社会が構築され、ごみはさらに減少します。



坂出市リサイクルプラザ

美しき瀬戸内の多島美を守るために…

おだやかな瀬戸内海に浮かぶ緑豊かな島々は、私たちの心に安らぎと感動を与えてくれます。四季それぞれに移り変わる風光明媚な景色、海鳥が鳴き、さまざまな魚たちが宿る自然の息吹と、威風堂堂とした瀬戸大橋。この美しい瀬戸内の風景を、私たちはいつまでも守り続けていきます。



- JR坂出駅よりタクシーで10分
- 坂出北I.C.より車で15分

坂出市リサイクルプラザ

〒762-0011 香川県坂出市江尻町24番地1
TEL.0877-44-2320

坂出市

〒762-8601 香川県坂出市室町二丁目3番5号
TEL.0877-44-5000 FAX.0877-46-4056

